

協働のまちづくり活動支援事業 活動報告（中間報告）

実施事業名	江別市内に子ども食堂を広めよう！広報&開拓大作戦		
団体（グループ）名	特定非営利活動法人恩おくり	代表者名	岩本 希
地域の課題 ①【課題を何と考える事業を行った（行う）のか】	子ども食堂は子どもの居場所の1つとして期待され、子どもが歩いて行ける距離に複数の子ども食堂などの居場所があることが望ましい。繋がりを作るためにできる限り小規模で定期開催される場があることが望ましいが、実際は子ども食堂の数自体の不足、活動頻度のバラつきなど課題があり、子ども食堂を増やす、継続するために運営者を増やす第一歩として本事業を開始した。		
② いつ 【事業実施日時】	5月までに市内情報収集と未見学の子ども食堂へ見学、チラシ制作を行った。6月に印刷し、市内各関係機関等に掲示及び配布の協力呼びかけを行っている（継続中）。7月に2団体の子ども食堂開設学習会を行った他、随時新規開設相談を電話や来所にて受け付けている。8月、9月に1か所ずつ新規開設サポートを行い、内1か所は毎月定期開催を始めている。		
③ どこで 【場所】	チラシは高齢者クラブ連合会、社会福祉協議会、市役所、民生委員等に配布及び掲示済み。小中学校への掲示は市役所相談済み・検討中。その他地区会館等今後も掲示や配布の協力をしてくれる施設機関に随時依頼を行っていく。		
④ 誰のために 【対象者】	・子ども食堂や居場所を必要とする子どもたちを主として、地域に居場所を求める人のため ・子ども食堂を開設・運営したい、手伝いたい地域住民のため		
実施内容・進捗状況 ⑤【どんなことをした（する）のか】	①チラシ制作と情報発信 ・定期開催している子ども食堂情報をエリア別に掲載 ・新規立ち上げ相談実施情報を掲載 ・「こども食堂とは何か？」簡易説明を掲載 ②子ども食堂（居場所づくり）開設学習会の開催 ・恩おくりでの事前相談及び開催場所での学習会開催（江別市社会福祉協議会2階、天理教江別分教会） ・恩おくり子ども食堂の見学受け入れ ・食品提供支援（以後継続）、初回～2回目までの運営サポート、反省会の実施 ③その他 ・大麻西地区民生委員例会にて子ども食堂講演		
事業の効果 ⑦【どんな効果があった（ある）か】	チラシを見た市民から「子ども食堂が気になっていた／やってみたい」と連絡が来たり、来所相談や見学、実際に学習会及び実施に至るケースもあり、空白となっていた野幌エリアに新規および常設拠点における子ども食堂が開設されるなど、地域へ広がり始めていると実感している。10月末現在、野幌地区で2か所目の開設相談も受けており、開設相談窓口ができたこと、運営サポートも行えることなどを発信しているため、市民の関心を行動に転換する効果を感じている。		
事業の展望 ⑧【今後どうするのか】	学習会の内容は全国及び札幌市の子ども食堂運営に関する手引き等を参考に当法人が独自に作成したものであるため、江別市と連携しながら共通理解を共有し、よりの確な子ども食堂支援に発展させていきたい。市内の子ども食堂が市内企業や市民の善意で支え持続運営できる仕組みを形成し、より始めやすく続けやすい子ども食堂の在り方を関係組織機関と協議しながら実現していきたい。将来的には1小学校区に1つ以上の子どもの居場所としての子ども食堂が運営されている市を目指していきたい。		

自由記載欄（事業に関連する写真やチラシ、PRなど）

別添

（活動写真、チラシ、新規開設相談者への事前説明資料

※学習会では別途学習会資料および企画書フォーマットを配布）

江別市内に子ども食堂を広めよう！広報＆開拓大作戦活動写真

(特定非営利活動法人恩おくり)

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



<写真の説明>

- ①子ども食堂開設学習会（江別市女性団体協議会 @江別市総合社会福祉センター研修室）
- ②おもちゃ図書館での地域食堂開催、調理の様子
- ③おもちゃ図書館での地域食堂開催、食事風景
- ④子ども食堂開設学習会（こども食堂りぼん実行委員会 @天理教江別分教会内）
- ⑤こども食堂りぼん第1回目の様子
- ⑥こども食堂りぼん第2回目の遊びの様子
- ⑦こども食堂りぼん第2回目の食事準備の様子

あなたのまちにはありますか？

こども食堂

江別市内にこども食堂を拡げよう！

現在、江別市内は大麻・文京台エリア2か所、江別エリア4か所のこども食堂があります。
野幌エリアにはありません…。現在継続開催しているこども食堂は以下6か所です。

団らん♪ よりあい食堂

いつ：最終月曜16:30～
どこ：恩ちゃん家
（大麻扇町商店街）
参加：大人300円、高校生以下無料
主催：NPO法人恩おくり

てまり食堂

いつ：第3土曜12時～
どこ：てまりの華おむかいさん
（元江別本町10-6）
参加：大人300円、中学生以下無料
主催：てまりの華

こども・地域食堂 ななかま堂

いつ：毎月1回、日曜or祝日
10:30～
どこ：あすかの森認定こども園
（緑町西1丁目81）
参加：大人200円、中学生100円、小学生以下無料
主催：あすかの森認定こども園

にこにこ広場文京台

いつ：最終土曜or前の週の土曜
10時～12時
どこ：文京台地区センター
（文京台7-4）
参加：大人200円、高校生以下無料
主催：にこにこ広場文京台

にこにこ広場

いつ：第3土曜10時～13時
どこ：見晴台自治会館
（見晴台54-5）
参加：無料/要予約/
対雁小学校の小学生限定
主催：にこにこ広場実行委員会

しんがんじ ゆかり食堂

いつ：年5回程度不定期開催
16時～or17時～
どこ：眞願寺（7条8丁目6）
参加：大人300円、18歳以下無料
主催：眞願寺

※フードサポートネットワークえべつに加盟する継続開催団体のみ掲載しています。

What'sこども食堂？

無料または低額の食事提供だけが
こども食堂の目的ではありません。

そこに集う人が繋がり、互いのことを
気かけ合える関係づくりの場。
それがこども食堂です。

私たちは、誰もが気軽に集い、役割を持ち
皆でつくる居場所の一つとして
こども食堂を拡げる活動をしています。

こども食堂を拡げよう！ プロジェクト

江別市にはこども食堂が足りません！
小地域で繋がり気かけ合えるよう、1小学校区に
1つ以上のこども食堂の開設を目指しています。

始めてみませんか？

「始めてみたいけど何をしたらいいの？」
「気になるけどどうしたらいいの？」
私たちがお手伝いします！（開設学習会や運営サポートなど）
お気軽にご相談ください。
ボランティア希望やご寄付も受け付けております。

<お問い合わせ先>

NPO法人恩おくり

江別市大麻扇町3番地の16（大麻扇町商店街）

☎ 080-9279-5251 ✉ npo.onkuri@gmail.com

HPで情報発信中



誰もが優しさを送り合い、安心して
暮らし続けられる支え合いの社会へ
—100年後も笑顔あふれるまちづくり—

<事業内容>

居場所づくり/フードバンク/大麻扇町商店街活性化事業/
子ども食堂・地域食堂/家庭菜園支援&0円マーケット他

江別市協働のまちづくり活動支援事業

江別市内こども食堂拡大プロジェクトについて

特定非営利活動法人恩おくり

1. 目的

- 1) 「居場所づくり」を目的として、江別市内1小学校区に1つ以上のこども食堂開設を目指します。大人数を集めるイベントを開催希望の場合は別途ご相談ください。
- 2) こども食堂は子どもの居場所としてのみならず、高齢者含む住民の活動の場となり、多世代がつながる場となることを目的とします。
- 3) 現在、小地域で見守り合う、支え合う拠点としてのこども食堂に期待が持たれています。

2. 恩おくりの居場所づくり（こども食堂開設）支援内容について

1) 流れ

① 開設を予定している方や団体、関心のある方からご相談

② 開設予定の会場で学習会や打ち合わせを1～2回開催

※ 会場未定の場合は、近隣施設や恩ちゃん家での学習会等を開催

<学習会及び打ち合わせの内容>

- ・ こども食堂とは何か
- ・ こども食堂運営にあたる注意事項
- ・ この団体がこども食堂を開催する目的の確認と運営方法など
- ・ 恩おくりから提供する支援内容について（食品？広報？運営サポート？）

③ 初回開催の運営サポート（必要に応じた人数のボランティア参加）

④ 必要に応じ2回目の運営サポート（必要に応じた人数のボランティア参加）

⑤ 3回目以降は原則自立的運営（必要に応じ、食品支援）

※ 食品支援を定期的にする場合、フードサポートネットワークえべつへの加入をお願いします（令和7年度中は仮加入、令和8年度から本加入）

2) 留意事項

- ① 学習会に使用する会場に会場費がかかる場合は、恩おくりが負担します
- ② 恩おくりから運営費の支援をすることはできません
- ③ 食品支援は恩おくりのフードバンクに寄せられる食品の中から活用できるもの、常温保存食品に限定した提供となります。要望にはお応えいたしかねます。
他団体にも平等に提供するため、毎回内容や量は異なります。

<問い合わせ先>

特定非営利活動法人 恩おくり

080-9279-5251 / npo.onkuri@gmail.com